

表4 石器観察表①

図版番号	注記番号	出土地点	器種名	器種細分	石材	欠損状況	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	備考
1	911	S B11	石鏃		安山岩	欠損	11.3		2.0		
2	660	包含層	石鏃		安山岩	完形	16.2	15.4	2.2	0.4	
3	340	S B1	石鏃		安山岩	完形	16.6	16.5	3.5	0.7	
4	1261	S B19	石鏃		安山岩	完形	15.9	16.7	3.0	0.5	
5	1148	S B12	石鏃		安山岩	完形	17.7	14.0	3.1	0.5	
6	1293	包含層	石鏃		安山岩	欠損	17.8		2.8		
7	715	S B7	石鏃		安山岩	欠損	15.9		3.1		
8	685	S B7	石鏃		安山岩	完形	18.0	15.0	2.7	0.5	
9	720	S B7	石鏃		安山岩	欠損			3.8		
10	129	S B3	石鏃		安山岩	完形	17.0	17.2	2.3	0.5	
11	319	S B3	石鏃		安山岩	完形	18.5	20.6	4.3	0.9	
12	1197	S B13	石鏃		安山岩	完形	16.2	18.4	2.8	0.7	
13	140	S K1	石鏃		安山岩	欠損			3.6		
14	318	S B3	石鏃		安山岩	欠損			3.5	0.7	
15	686	S B7	石鏃		安山岩	欠損	17.0		3.8		
16	879	S B12	石鏃		安山岩	完形	20.0	15.7	1.9	0.5	
17	1174	S B13	石鏃		安山岩	完形	20.0	19.0	4.1	0.9	
18	375	包含層	石鏃		安山岩	完形	18.7	19.8	2.8	0.6	
19	1151	S B18	石鏃		安山岩	完形	19.4	18.6	3.2	0.7	
20	1267	S D4	石鏃		安山岩	欠損	19.2		3.5	0.7	
21	659	包含層	石鏃		安山岩	完形	19.1	18.5	2.6	0.7	
22	574	包含層	石鏃		安山岩	完形	20.2	17.1	3.1	0.6	
23	878	S B12	石鏃		安山岩	欠損	18.7		3.2	0.6	
24	1313	包含層	石鏃		安山岩	完形	19.8	18.7	3.1	0.7	
25	1149	S B18	石鏃		安山岩	完形	19.6	18.0	3.5	0.9	
26	323	S B6	石鏃		安山岩	完形	19.0	16.1	3.9	0.7	
27	729	S B8	石鏃		安山岩	完形	20.7	20.0	4.3	1.1	
28	803	S B10	石鏃		安山岩	完形	20.9	22.2	3.3	0.8	
29	1141	S B17	石鏃		安山岩	欠損	22.4		3.3		
30	320	S B3	石鏃		安山岩	完形	24.0	18.2	4.0	1.1	
31	1264	S B19	石鏃		安山岩	欠損			18.9	1.9	0.7
32	237	S B6	石鏃		安山岩	完形	22.8	18.5	2.9	1.0	
33	652	包含層	石鏃		安山岩	欠損	28.6		3.4		
34	686	S B7	石鏃		安山岩	完形	25.8	17.1	4.2	1.0	
35	小火		石鏃		安山岩	欠損	26.4		3.5		
36	782	S B11	石鏃		安山岩	完形	24.5	20.4	4.4	1.3	
37	724	S B7	石鏃		安山岩	完形	25.7	21.4	2.8	1.0	
38	802	S B10	石鏃		安山岩	完形	25.4	24.3	6.4	2.2	
39	204	S B5	石鏃		安山岩	欠損	23.1		4.0		
40	926	S B7	石鏃		安山岩	完形	32.0	21.7	2.4	1.2	
41	662	包含層	石鏃		安山岩	完形	29.5	25.4	4.3	2.2	
42	688	S B3 束	石鏃		安山岩	欠損	29.0		4.5		
43	688	S B3 束	石鏃		安山岩	完形	27.3	21.7	5.1	2.1	
44	1088	S K48	石鏃		安山岩	欠損			3.6		
45	805	S K32	石鏃		安山岩	完形	26.3	21.2	3.7	1.3	
46	252	S B6	石鏃		安山岩	欠損	26.0		3.5		
47	1220	S B19	石鏃		安山岩	完形	17.7	13.2	4.0	0.7	
48	700	S B7	石鏃		安山岩	完形	23.1	14.2	4.4	1.0	
49	1179	S B13	石鏃		安山岩	欠損	27.1		4.9		
50	708	S B8	石鏃		安山岩	完形	22.1	20.1	5.0	1.4	
51	1190	S B11	石鏃		安山岩	完形	20.6	23.1	4.6	1.5	
52	785	S K32	石鏃		安山岩	完形	24.8	17.7	4.1	1.4	
53	696	S B7	石鏃		安山岩	欠損	27.2		4.1		
54	465	包含層	石鏃		安山岩	欠損			20.1	5.2	
55	902	S B12	石鏃		黒曜石	完形	14.0	11.5	2.4	0.3	黒曜石产地推定結果は湖跡尾ヶ台群
56	338	S B5	石鏃		黒曜石	欠損			2.0		黒曜石产地推定結果は湖跡尾ヶ台群
57	168	S K8	石鏃		黒曜石	欠損			3.1		黒曜石产地推定結果は和田鷹山群
58	780	S B11	石鏃		黒曜石	欠損			2.7		黒曜石产地推定結果は湖跡尾ヶ台群
59	698	S K22	石鏃		黒曜石	欠損			2.3		黒曜石产地推定結果は湖跡尾ヶ台群
60	681	S B3 束	石鏃		黒曜石	完形	19.2	17.1	4.1	0.8	黒曜石产地推定結果は和田鷹山群
61	619	包含層	石鏃		黒曜石	完形	20.4	16.0	3.6	0.7	黒曜石产地推定結果は和田鷹山群
62	910	S B11	石鏃		黒曜石	完形	18.4	13.2	3.8	0.7	黒曜石产地推定結果は和田鷹山群
63	671	S K5	石鏃		黒曜石	欠損			3.4		黒曜石产地推定結果は和田美若ライ群
64	620	包含層	石鏃		黒曜石	欠損			2.6		黒曜石产地推定結果は湖跡尾ヶ台群
65	491	包含層	石鏃		黒曜石	完形	18.8	21.0	3.3	0.9	黒曜石产地推定結果は和田鷹山群
66	725	S B7	石鏃		黒曜石	完形	15.4	22.8	2.5	0.6	黒曜石产地推定結果は和田鷹山群
67	726	S B8	石鏃		黒曜石	欠損			24.3	3.4	黒曜石产地推定結果は和田美若ライ群
68	483	包含層	石鏃		黒曜石	欠損			22.2	3.1	黒曜石产地推定結果は湖跡尾ヶ台群
69	1312	包含層	石鏃		黒曜石	欠損			3.6		黒曜石产地推定結果は湖跡尾ヶ台群
70	1005	包含層	石鏃		黒曜石	完形	19.6	15.7	4.2	1.0	黒曜石产地推定結果は湖跡尾ヶ台群
71	877	S B12	石鏃		黒曜石	欠損			3.0		黒曜石产地推定結果は湖跡尾ヶ台群
72	682	S B3 束	石鏃		黒曜石	欠損			3.0		黒曜石产地推定結果は湖跡尾ヶ台群
73	1000	S B12	石鏃		黒曜石	完形	26.4	20.6	3.8	1.2	黒曜石产地推定結果は湖跡尾ヶ台群
74	482	包含層	石鏃		チャート	欠損			2.8		
75	137	S B3	石鏃		チャート	完形	17.8	15.1	2.7	0.4	
76	1302	包含層	石鏃		チャート	欠損			3.4		
77	778	S B11	石鏃		チャート	完形	14.5	15.1	4.2	0.6	

表4 石器観察表②

団面 番号	注記 番号	出土地点	器種名	器種細分	石材	欠損状況	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	備 考	
28	928	包含層	石盤		チャート	完形	15.1	18.7	3.3	0.6		
79	986	S.K41	石盤		チャート	完形	16.1	21.5	2.2	0.5		
80	747	S.B11	石盤		チャート	完形	19.6	19.0	3.6	0.9		
81	982	S.D1	石盤		チャート	完形	23.4	23.3	3.1	1.2		
82	1007	包含層	石盤		チャート	欠損			3.6			
83	321	S.B5	石盤		チャート	完形	19.9	25.1	3.1	0.8		
84	1316	S.K45	石盤		チャート	欠損			4.2			
85	1290	S.B19	石盤		チャート	欠損			2.9			
86	1198	S.B13	石盤		チャート	欠損			4.0			
87	658	包含層	石盤		チャート	完形	27.1	26.9	4.0	1.7		
88	1220	S.B19	石盤		チャート	欠損			3.4			
89	981	S.K43	石盤		チャート	欠損			3.0			
90	455	包含層	石盤		チャート	欠損			16.4	3.1		
91	903	S.B12	石盤		チャート	完形	25.3	13.7	3.2	0.9		
92	1266	S.D4	石盤		チャート	完形	23.8	15.4	2.1	0.7		
93	988	S.B11	石盤		チャート	欠損			15.2	4.7		
94	1056	S.B17	石盤		チャート	完形	16.0	15.8	4.6	0.7		
95	1150	S.B18	石盤		チャート	欠損			20.1	5.6		
96	437	包含層	石盤		チャート	欠損			2.5			
97	578	包含層	石盤		チャート	欠損			3.6			
98	618	包含層	石盤		チャート	完形	17.8	14.8	2.9	0.3		
99	661	包含層	石盤		玉髓	欠損			2.6			
100	1202	S.B18	石盤		玉髓	欠損			4.7			
101	651	包含層	石盤		珪質頁岩	欠損			24.6	3.8		
102	1176	S.B17	石盤		チャート	欠損			5.3			
103	1238	S.D4	石盤		珪質頁岩	欠損			2.9			
104	165	S.B3	石盤		珪質頁岩	欠損			17.4	2.9		
105	784	小穴	石盤		珪質頁岩	完形	21.7	18.2	3.9	0.9		
106	134	S.B1	石盤		チャート	欠損			4.5			
107	475	包含層	石盤		不明	欠損			3.9			
108	887	S.B10	石盤		不明	欠損			22.2	6.4		
109	4	包含層	石盤		不明	欠損			5.0		注記なし	
110	1043	S.B15	石盤		不明	完形	21.2	19.4	4.3	1.1		
111	1291	包含層	石盤		玉髓	欠損			5.4			
112	538	包含層	石盤		玉髓	完形	17.6	19.1	6.0	1.4		
113	947	S.K41	石盤		チャート	完形	28.4	15.8	5.1	1.8		
114	1161	S.B18	石盤		チャート	欠損			12.7	4.6		
115	1316	S.K45	石盤		安山岩	欠損			13.7	3.5		
116	737	小穴	石盤		チャート	欠損			10.8	3.3		
117	621	包含層	石盤		黑曜石	完形	23.8	10.1	4.1	0.9	黒曜石产地推定結果は和田鷹山群	
118	635	包含層	石盤		珪質頁岩	完形	54.4	13.1	4.8	2.1		
119	148	S.B1	石盤未製品		チャート	完形	37.9	31.4	11.9	11.6		
120	1138	S.B11	石盤未製品		チャート	完形	31.3	21.3	8.8	5.3		
121	85	包含層	石盤未製品		チャート	欠損			3.3	6.0		
122	652	包含層	石盤未製品		チャート	完形	26.2	24.5	6.2	4.1		
123	227	包含層	石盤未製品		チャート	完形	28.5	21.0	5.7	2.6		
124	570	包含層	石盤未製品		チャート	完形	32.7	26.1	11.5	8.6		
125	1236	S.D4	石盤未製品		チャート	完形	25.5	24.2	5.9	3.3		
126	153	S.K7	石盤未製品		チャート	完形	30.5	29.0	5.2	4.2		
127	716	S.B8	石盤未製品		チャート	欠損			29.9	7.7		
128	570	包含層	石盤未製品		チャート	完形	35.1	9.3	7.1			
129	223	S.B5	石盤未製品		チャート	完形	25.9	25.7	8.5	4.9		
130	1258	S.B13	石盤未製品		チャート	完形	26.3	21.5	5.3	2.8		
131	1171	S.H11	石盤未製品		チャート	欠損			29.2	5.7		
132	1086	包含層	石盤未製品		チャート	完形	30.0	26.1	8.9	6.9		
133	641	包含層	石盤未製品		チャート	完形	27.0	22.0	8.7	5.0		
134	853	S.B12	石盤未製品		チャート	完形	35.6	29.5	7.0	6.7		
135	87	包含層	石盤未製品		チャート	完形	31.2	23.6	9.1	6.9		
136	961	S.K43	石盤未製品		チャート	完形	22.0	21.7	3.7	2.1		
137	652	包含層	石盤未製品		チャート	完形	36.3	35.0	8.3	10.2		
138	654	包含層	石盤未製品		安山岩	完形	32.0	24.4	4.7	3.2		
139	310	S.B3	石盤未製品		安山岩	完形	33.3	24.7	7.0	4.9		
140	1175	S.B13	石盤未製品		安山岩	完形	27.6	30.0	7.0	4.6		
141	695	S.B7	石盤未製品		安山岩	完形	27.2	25.3	7.6	4.0		
142	1286	包含層	石盤未製品		安山岩	完形	34.0	28.8	7.7	6.7		
143	141	S.K2	石盤未製品		安山岩	完形	44.0	28.6	7.3	9.4		
144	207	S.B5	石盤未製品		安山岩	完形	30.3	22.9	8.1	6.2		
145	178	包含層	石盤未製品		珪質頁岩	欠損			29.5	5.2		
146	888	S.B10	石盤未製品		安山岩	完形	28.9	23.1	7.0	4.6		
147	958	S.B12	石盤未製品		安山岩	欠損			32.0	8.3		
148	64	包含層	石盤未製品		安山岩	完形	39.4	24.6	6.0	6.4		
149	863	S.K36	石盤未製品		安山岩	欠損			38.9	36.5	8.6	11.8
150	884	包含層	石盤未製品		不明	完形	44.5	35.6	8.8	12.5		
151	1258	S.B13	石盤未製品		不明	完形	18.5	20.5	5.3	1.9		
152	229	S.B6	石盤未製品		黑曜石	完形	36.2	29.7	11.5	11.4		
153	1139	S.B13	石盤未製品		黑曜石	完形	19.0	24.2	6.5	2.6		
154	129	S.B3	石盤未製品		黑曜石	完形	26.1	22.0	6.3	3.1		

表4 石器観察表③

図版 番号	出土地点	器種名	器種細分	石材	欠損状況	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	備 考
155	1278 S B 19	石鑿未製品		黒曜石	完形	23.3	18.7	6.1	2.7	
156	202 S B 5	尖頭器		安山岩	完形	118.0	30.0	11.0	33.7	
157	880 S B 10	尖頭器		安山岩	完形	87.0	21.0	12.6	20.4	
158	1220 S B 19	尖頭器		安山岩	欠損			10.0		
159	1292 S B 11	尖頭器		黒曜石	チャート欠損	15.5	4.7	2.0		
160	753 包含層	尖頭器		頁岩	欠損			12.7		
161	140 S K 1	尖頭器		安山岩	崩壊欠損	13.6	6.5	2.8		
162	238 S B 6	尖頭器		安山岩	欠損	21.2	6.8			
163	1162 S B 11	三脚石器		チャート	完形	28.1	32.4	6.6	3.4	
164	930 S B 12	三脚石器		チャート	完形	21.3	26.0	4.9	1.7	
165	1262 S B 19	三脚石器		チャート	欠損	18.3		5.1		
166	798 S B 10	三脚石器		黒曜石	完形	11.7	21.8	4.4	0.6	
167	836 S B 10	夷形石器		チャート	欠損			13.1	4.9	
168	1123 S B 18	夷形石器		安山岩	欠損				5.7	
169	622 包含層	夷形石器		黒曜石	完形	38.3	8.5	5.3	2.0	
170	881 S B 10	石錐	I	安山岩	完形					
171	1090 S K 45	石錐		安山岩	完形					
172	675 S B 3 東	石錐	I	安山岩	欠損					
173	722 S K 24	石錐	I	安山岩	完形					
174	797 S B 10	石錐	II	安山岩	完形					
175	843 S B 10	石錐	II	安山岩	完形					
176	647 包含層	石錐	II	安山岩	完形					羅部磨耗
177	150 S B 3	石錐	II	安山岩	完形					
178	706 S B 7	石錐	II	安山岩	完形					
179	1042 S B 16	石錐	II	安山岩	完形					
180	1689 S B 3 東	石錐	分類不能	安山岩	完形					
181	341 S B 10	石錐	III	安山岩	完形					
182	860 S B 10	石錐	IV	安山岩	完形					
183	632 包含層	石錐	II	安山岩	完形					
184	132 食食器	石錐	III	チャート	完形					
185	838 S B 11	石錐	III	チャート	完形					
186	1018 S K 45	石錐	III	チャート	完形					
187	1118 S B 10	石錐	III	チャート	完形					
188	1289 S B 8	石錐	I	チャート	欠損					
189	950 小穴	石錐	I	チャート	欠損					
190	1095 S B 17	石錐	I	チャート	完形					
191	1012 包含層	石錐	II	チャート	完形					
192	541 包含層	石錐	II	チャート	完形					
193	992 包含層	石錐	II	チャート	完形					
194	1236 S D 4	石錐	II	チャート	完形					
195	1303 S B 11	石錐	II	チャート	完形					
196	737 小穴	石錐	II	チャート	完形					
197	1309 S B 10	石錐	II	チャート	完形					
198	414 包含層	石錐	II	チャート	完形					
199	136 S B 3	石錐	I	珪質頁岩	完形					
200	1292 S B 11	石錐	II	珪質頁岩	完形					
201	908 S B 12	石錐	II	珪質頁岩	完形					
202	232 S B 5	石錐	II	珪質頁岩	完形					
203	414 包含層	石錐	II	珪質頁岩	完形					
204	749 S B 11	石錐	II	珪質頁岩	完形					
205	1065 S K 45	石錐	IV	珪質頁岩	完形					
206	1062 S B 12	石錐	II	黒曜石	完形					
207	126 包含層	石錐	III	黒曜石	欠損					
208	165 S B 3	石錐	III	黒曜石	完形					
209	654 包含層	石錐	III	土礫	完形					
210	1200 S B 13	石錐	II	土礫	完形					
211	919 包含層	石錐	I	小穴	欠損					
212	43 S K 17	石錐	IV	安山岩	完形					
213	1049 S K 45	石錐	I a	チャート	完形	46	56	7	13.6	
214	1007 包含層	石錐	I a	チャート	完形	34	46	5	6.7	
215	836 S B 11	石錐	I a	チャート	完形	30	44	7	6.8	
216	933 S B 13	石錐	I a	チャート	完形	35	42	5	6.4	
217	1089 S B 17	石錐	I a	チャート	完形	35	45	8	11.5	
218	221 S B 5	石錐	III a	チャート	完形	34	46	7	10.8	
219	776 S B 11	石錐	III a	チャート	完形	31	35	4	4.5	自然面あり
220	126 包含層	石錐	III a	チャート	完形	26	31	7	4.3	研磨状の刃部
221	968 S B 10	石錐	V i	チャート	完形	31	52	9	10.5	
222	189 包含層	石錐	V a	チャート	完形	32	40	6	6.6	
223	748 S B 11	石錐	IV a	チャート	欠損				8.3	
224	218 S B 5	石錐	I a	頁岩	完形	35	38	9	10.1	
225	481 包含層	石錐	III c	頁岩	完形	40	49	10	15.2	
226	831 包含層	石錐	I b	小穴	完形	34	50	8	9.2	緑色の石
227	680 S B 3 東	石錐	III b	不明	完形	38	41	9	11.0	
228	697 S K 21	石錐	IV a	不明	完形	46	81	11	31.5	打面を残す
229	657 S B 19	石錐	I a	珪質頁岩	完形	41	57	6	11.4	
230	379 包含層	石錐	I c	珪質頁岩	完形	37	51	9	12.5	
231	134 S B 1	石錐	I a	珪質頁岩	完形	35	52	7	8.7	

表4 石器観察表④

国番号 登記番号	出土土地点	器種名	器種細分	石材	欠損状況	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	備考
232 1207 包含層	石蛇	I c	珪質頁岩	欠損	40	8				
233 657 S B 19	石蛇	I a	珪質頁岩	完形	27	42	5	3.9		
234 287 S B 5	石蛇	M a	珪質頁岩	完形	25	43	5	5.5		
235 426 包含層	石蛇	I a	珪質頁岩	欠損	32	8	9.6	欠損 鋸歯状の刃部		
236 1144 S K 36	石蛇	I a	珪質頁岩	完形	35	41	6	6.2	打面を残す。床面	
237 1205 S B 18	石蛇	I a	珪質頁岩	完形	29	37	7	5.6		
238 685 S B 7	石蛇	I a	珪質頁岩	完形	34	62	6	9.0	打面を残す	
239 82 包含層	石蛇	I a	珪質頁岩	完形	30	6			打面を残す	
240 1302 包含層	石蛇	I a	珪質頁岩	完形	26	7				
241 205 S B 6	石蛇	I a	珪質頁岩	欠損	33	40	8	10.7	鋸歯状の刃部	
242 226 S B 6	石蛇	I a	珪質頁岩	完形	28	6				
243 715 S B 7	石蛇	I a	珪質頁岩	欠損	77	34	8	18.8	打面を残す	
244 1155 S B 18	石蛇	V a	珪質頁岩	完形	43	47	6	10.7	打面を残す	
245 128 包含層	石蛇	I a	珪質頁岩	完形	9				鋸歯欠損 打面を残す	
246 1009 包含層	石蛇	I a	珪質頁岩	欠損	31	67	9	12.8	鋸歯欠損 打面を残す	
247 427 包含層	石蛇	I a	珪質頁岩	欠損	32	52	8	7.9		
248 776 S B 11	石蛇	I a	珪質頁岩	完形	72	93	12	68.3	大形	
249 1153 S B 11	石蛇	M a	安山岩	完形	55	82	11	39.8	大形	
250 396 包含層	石蛇	M a	安山岩	完形	53	67	13	39.6	大形	
251 807 S B 11	石蛇	M a	安山岩	完形	36	9	11.4			
252 1117 S B 10	石蛇	I a	安山岩	欠損	41	50	8	14.0		
253 220 S B 5	石蛇	I a	安山岩	完形	37	53	9	13.9		
254 883 S K 36	石蛇	M b	安山岩	完形	35	57	8	13.0		
255 990 包含層	石蛇	M a	真岩	完形	40	66	10	21.9		
256 572 包含層	石蛇	M c	安山岩	完形	34	8				
257 637 包含層	石蛇	M b	安山岩	欠損	37	63	7	13.1		
258 100 包含層	石蛇	M a	安山岩	完形	33	57	10	14.4		
259 216 包含層	石蛇	M a	下呂石	完形	38	79	7	15.4		
260 987 S B 10	石蛇	M b	安山岩	欠損	35	70	3			
262 783 S B 11	石蛇	I a	安山岩	欠損	42	62	11	22.9		
263 233 S B 5	石蛇	I b	安山岩	完形	31	47	8	8.9		
264 129 S B 3	石蛇	I a	安山岩	完形	28	49	8	6.8		
265 1048 S B 15	石蛇	I a	安山岩	完形	30	47	7	7.9		
266 792 S B 11	石蛇	I c	安山岩	完形	28	42	5	5.1		
267 1302 包含層	石蛇	I a	安山岩	完形	26	40	7	5.6		
268 809 包含層	石蛇	M b	安山岩	完形	22	31	4	1.9		
269 931 S B 10	石蛇	I d	安山岩	完形	35	51	7	9.4		
270 794 包含層	石蛇	I a	安山岩	完形	33	49	8	9.7		
271 808 S K 32	石蛇	I a	安山岩	完形	32	41	9	6.8		
272 573 包含層	石蛇	I a	安山岩	完形	31	38	8	6.4		
273 730 S B 8	石蛇	I b	安山岩	完形	31	27	7	4.7		
274 907 S B 14	石蛇	M a	安山岩	完形	31	35	6	5.4		
275 806 S B 10	石蛇	I b	安山岩	完形	34	35	6	4.6		
276 835 S B 10	石蛇	I b	安山岩	完形	30	34	7	5.1		
277 669 S B 7	石蛇	I a	安山岩	完形	35	37	5	5.2		
278 235 S B 5	石蛇	I a	安山岩	完形	38	40	8	8.3		
279 1000 包含層	石蛇	M a	安山岩	完形	44	41	8	11.6		
280 949 包含層	石蛇	I a	安山岩	完形	57	54	6	9.9		
281 2 包含層	打製石斧	I	自岩黑色	完形	124	60	17		刃部齊純	
282 460 包含層	打製石斧	I	自岩黑色	完形	115	46	16		刃部齊純。磨耗後の調整加工有り。	
283 495 包含層	打製石斧	I	自岩黑色	完形	109	45	17		刃部齊純。自然面有り。	
284 547 包含層	打製石斧	I	自岩黑色	完形	115	57	15		刃部齊純。磨耗後の調整加工有り。	
285 588 包含層	打製石斧	I	真岩灰黑色	完形	104	46	13		刃部齊純。磨耗後の調整加工有り。	
286 28 S K 7	打製石斧	I	真岩灰黑色	完形	112	47	18		刃部齊純。磨耗後の調整加工有り。	
287 582 包含層	打製石斧	I	真岩灰黑色	完形	113	49	17		刃部齊純。	
288 581 包含層	打製石斧	I	真岩灰黑色	完形	121	49	17		刃部齊純。磨耗後の調整加工有り。	
289 953 小穴	打製石斧	I	真岩灰黑色	完形	112	52	10		刃部齊純。磨耗後の調整加工有り。	
290 113 包含層	打製石斧	I	真岩灰黑色	完形	115	54	14		刃部齊純。磨耗後の調整加工有り。	
291 459 包含層	打製石斧	I	真岩灰黑色	完形	108	51	13		両端記録有り。磨耗後の調整加工有り。筋理面有り。	
292 401 包含層	打製石斧	I	真岩灰黑色	完形	109	50	24		刃部齊純。磨耗後の調整加工有り。	
293 107 包含層	打製石斧	I	真岩灰黑色	完形	126	52	18		刃部齊純。磨耗後の調整加工有り。	
294 751 小穴	打製石斧	I	真岩灰黑色	完形	123	45	16		刃部齊純。磨耗後の調整加工有り。	
295 400 包含層	打製石斧	I	真岩灰黑色	完形	117	32	16		刃部齊純。磨耗後の調整加工有り。	
296 433 包含層	打製石斧	I	真岩灰黑色	完形	126	60	11		刃部齊純。磨耗後の調整加工有り。	
297 399 包含層	打製石斧	I	真岩灰黑色	完形	113	47	16		刃部齊純。G C 17 (注記No.94) のものと複合	
298 36 S K 6	打製石斧	I	真岩灰黑色	完形	119	54	15		刃部齊純。	
299 592 包含層	打製石斧	I	真岩灰黑色	完形	109	45	17		両端部齊純有り。磨耗後の調整加工有り。	
300 117 包含層	打製石斧	I	真岩灰黑色	完形	120	49	17		刃部齊純。磨耗後の調整加工有り。	
301 553 包含層	打製石斧	I	真岩灰黑色	完形	73	51	12		刃部齊純。	
302 1295 S B 11	打製石斧	I	真岩灰黑色	完形	91	49	17		刃部齊純。磨耗後の調整加工有り。	
303 550 包含層	打製石斧	I	真岩灰黑色	完形	95	45	12			
304 103 包含層	打製石斧	I	真岩灰黑色	完形	76	45	18			
305 627 包含層	打製石斧	I	真岩灰黑色	刃部欠損	38	15				
306 497 包含層	打製石斧	I	真岩灰黑色	刃部欠損	35	15				
307 492 包含層	打製石斧	I	真岩灰黑色	刃部欠損	37	17				
308 1098 包含層	打製石斧	I	真岩灰黑色	刃部欠損	38	15				

表4 石器観察表⑤

図版番号	注記番号	出土地点	器種名	器種繩分	石材	欠損状況	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重さ (g)	備考
309	379	混合層	打製石斧	Ⅲ	安山岩	完形	122	39	9	両面削留有り。磨耗後の調整加工有り。局部削製石斧。	
310	116	混合層	打製石斧	Ⅲ	黄褐色	基部欠損	59	18	10	刃部削耗。筋理面有り。	
311	633	混合層	打製石斧	Ⅲ	黄褐色	基部欠損	58	19	10	刃部削耗。	
312	625	混合層	打製石斧	Ⅲ	黄褐色	基部欠損	48	16	10	刃部削耗。磨耗後の調整加工有り。筋理面有り。	
313	711	S B 9	打製石斧	Ⅲ	黄褐色	基部欠損	56	16	10	刃部削耗。磨耗後の調整加工有り。	
314	106	混合層	打製石斧	Ⅲ	黄褐色	基部欠損	56	16	10	刃部削耗。磨耗後の調整加工有り。	
315	813	混合層	打製石斧	Ⅲ	黄褐色	基部欠損	56	16	10	刃部削耗。磨耗後の調整加工有り。	
316	816	混合層	打製石斧	Ⅲ	黄褐色	基部欠損	56	16	10	刃部削耗。磨耗後の調整加工有り。	
317	713	S K 26	打製石斧	Ⅲ	蛇紋岩	基部欠損	16.0	6.6	1.0	擦り切り技法。刃部使用痕有り。片刃。	
318	228	S D 6	磨製石斧	?	木炭?	字形	36.0	12.0	5.0	擦り切り技法。両刃。	
319	811	S B 11	磨製石斧	?	蛇紋岩	刃部欠損	41.0	8.0	5.0	擦り切り技法。	
320	578	混合層	磨製石斧	?	蛇紋岩	完形	48.0	15.0	6.4	両刃。	
321	885	S B 12	磨製石斧	?	蛇紋岩	基部欠損	13.0	6.5	1.0	片刃。	
322	956	S B 10	磨製石斧	?	蛇紋岩	完形	15.0	13.0	4.0	片刃。	
323	483	混合層	磨製石斧	?	蛇紋岩	完形	53.0	26.0	6.6	両部使用痕有り。両刃。	
324	395	混合層	磨製石斧	?	蛇紋岩	完形	50.0	26.0	8.0	両部使用痕有り。両刃。	
325	1263	S B 19	磨製石斧	?	不明	完形	60.0	36.0	12.4	両部微細研磨有り。両刃。	
326	1010	S K 45	磨製石斧	?	蛇紋岩	完形	67.0	31.0	10.0	刃部使用痕有り。両刃。	
327	544	混合層	磨製石斧	?	蛇紋岩	基部欠損	24.0	9.0	1.0	刃部使用痕有り。片刃。	
328	234	S B 5	磨製石斧	?	蛇紋岩	基部欠損	29.0	—	—	刃部使用痕有り。片刃。	
329	390	S B 1	磨製石斧	?	蛇紋岩	完形	93.0	35.0	11.2	両刃。	
330	638	混合層	磨製石斧	?	蛇紋岩	完形	81.0	41.0	11.0	刃部使用痕有り。両刃。	
331	687	混合層	磨製石斧	?	蛇紋岩	完形	80.0	32.0	11.0	両部使用痕有り。擦り切り技法。	
332	1164	S B 17	磨製石斧	?	蛇紋岩	月牙欠損	75.0	33.0	10.9	両刃。	
333	203	S B 5	磨製石斧	?	蛇紋岩	完形	65.0	37.0	8.7	両部使用痕有り。両刃。	
334	951	S K 42	磨製石斧	?	蛇紋岩	基部欠損	52.0	26.0	—	擦り切り技法。両刃。	
335	325	S B 5 小穴	磨製石斧	?	蛇紋岩	完形	90.0	44.0	19.4	両刃。	
336	800	S B 10	磨製石斧	?	蛇紋岩	月牙欠損	5.4	25.4	—	両刃。	
337	1040	S K 44	磨製石斧	?	蛇紋岩	月牙欠損	50.0	23.5	—	両部全面に大きな剥離とつぶれ	
338	493	混合層	磨製石斧	?	蛇紋岩	月牙欠損	20.0	—	—	両刃。	
339	886	S B 10	磨製石斧	?	蛇紋岩	月牙欠損	17.2	—	—	両刃。	
340	1166	S B 18	磨製石斧	?	蛇紋岩	月牙欠損	—	—	—	両刃。	
341	684	S B 7	磨製石斧	?	蛇紋岩	月牙欠損	5.1	19.6	—	擦り切り技法か? 片刃。	
342	144	S K 6	磨製石斧	?	蛇紋岩	月牙欠損	55.0	29.5	—	—	
343	179	混合層	磨製石斧	?	蛇紋岩	月牙欠損	19.4	—	—	両部平坦面に敲打痕	
344	984	S D 1	磨製石斧	?	蛇紋岩	月牙欠損	—	—	—	—	
345	754	小穴	磨製石斧	?	蛇紋岩	月牙欠損	6.0	24.0	—	—	
346	316	S B 6	磨製石斧	?	蛇紋岩	月牙欠損	65.0	28.3	—	両部使用痕あり。両刃。	
347	1097	混合層	磨製石斧	?	蛇紋岩	月牙欠損	147.0	61.0	33.0	両部使用痕あり。両刃。	
348	1244	S B 9	石器	?	安山岩	完形	125.0	83.0	47.0	無面に衝面有り。	
349	1245	S B 9	石器	?	安山岩	完形	150.0	86.0	46.0	無面に衝面有り。	
350	55	混合層	石器	?	安山岩	完形	97.0	91.0	41.0	—	
351	1143	S B 18	石器	?	安山岩	完形	81.0	76.0	37.0	—	
352	874	S B 11	特殊磨石	?	砂岩	欠損	62.0	31.0	—	—	
353	431	混合層	敲石	?	砂岩	完形	113.0	40.0	29.0	—	
354	242	S B 3	敲石	?	砂岩	完形	139.0	27.0	22.0	—	
355	431	混合層	敲石	?	砂岩	完形	152.0	59.0	21.0	—	
356	666	混合層	石棒	?	綠色片岩	欠損	—	—	—	くびれ部の直径41mm 3分割しているがすべてSB13出土。薄肉47.3~7.5mm	
357	1193	S B 13	有溝石	?	砂岩	完形	—	—	—	—	
358	586	混合層	石頭	I a	安山岩	1/2残存	214	61	—	—	
359	—	小穴	石頭	I a	安山岩	1/2残存	224	70	—	—	
360	302	S B 3 壁下層	石頭	I a	安山岩	2/3残存	204	56	—	—	
361	352	S B 1 壁下層	石頭	I a	安山岩	完形	216	168	53	2300	
362	406	S B 5 壁直上	石頭	I a	花崗岩	完形	236	176	89	3100	
363	250	S B 10 壁下層	石頭	I a	安山岩	2/3残存	156	55	—	—	
364	1253	S K 27	石頭	I a	安山岩	1/3残存	87	—	—	—	
365	1100	S B 7 壁下層	石頭	I a	安山岩	完形	306	220	84	6800	
366	1130	S B 11 壁下層	石頭	I a	安山岩	1/2残存	247	79	—	—	
367	—	混合層	石頭	I a	安山岩	完形	538	352	157	23000 注記番号なし。	
368	1079	S K 454 壁	石頭	I a	安山岩	1/2残存	—	—	—	—	
369	830	S B 12 壁下層	石頭	I a	安山岩	1/2残存	208	68	—	—	
370	1024	S B 15 壁下層	石頭	I a	安山岩	1/2残存	215	66	—	—	
371	936	S B 8 壁直上	石頭	I a	安山岩	1/2残存	236	66	—	—	
372	926	S B 10 壁下層	石頭	I b	安山岩	2/3残存	351	98	—	—	
373	1282	混合層	石頭	I b	安山岩	2/3残存	314	90	—	—	
374	1066	S K 454 壁下層	石頭	I b	安山岩	3/4残存	289	68	10400	—	
375	1030	S K 454 壁下層	石頭	I b	綠色片岩	1/2残存	65	—	—	—	
376	973	S B 12 壁下層	石頭	I b	安山岩	1/3残存	101	—	—	—	
377	—	混合層	石頭	I c	安山岩	3/4残存	255	77	—	注記番号なし。	
378	1102	S B 10 壁下層	台石	?	安山岩	完形	359	286	99	12900	
379	808	S K 32 壁下層	石頭	?	安山岩	1/4残存	50	—	—	—	
380	407	S B 5 横土	石頭	II	安山岩	1/2残存	154	62	—	—	
381	867	小穴	多孔石	?	安山岩	完形	344	215	110	8300	
382	1246	S B 9	多孔石	?	安山岩	完形	259	213	61	3500	
383	1026	S B 15	有溝底石	?	安山岩	完形	365	236	113	12200 斜面V字の溝。裏面は敲打面有り。	
384	1080	S K 45	燧石	?	安山岩	完形	342	189	108	9700	
385	1223	S B 13	燧石	?	安山岩	完形	335	311	117	17000	

### 第3節 装身具類の様相

ここでは块状耳飾をはじめ、垂飾、管玉、小玉とこれらの未製品も含めて石製装身具及び土製块状耳飾を合わせて紹介する。以下、順に個別に概観した後これら松ノ木田遺跡の装身具全体について考えてみたい。

1~33は块状耳飾もしくはその転用品などである。6は完形品の块状耳飾である。1・7~20・21~24は块状耳飾の破片、26は破損した部分まで磨かれていてきっちり合うわけではない。5は3・4・5の接合状況(推定)を示したもので、とくに3と4は接合するが、4の割れ面は磨かれていてきっちり合うわけではない。5は4とは接合してはいないが、石材や形態から考えてここに位置すると推定した。またいざれも両端が穿孔されており、転用されていたことが伺える。25も同様に両端が穿孔されている。27~33は块状耳飾の破片を穿孔して垂飾に転用したもの、もしくはしようとしたものと考えられる。20は穿孔途上のものであろう。33は完形の垂飾として転用されている。34は垂飾、块状耳飾勾玉か。35~44はいざれも筒状に穿孔するものであるが、長さが幅よりも長いものを管玉、同じくくらいか短いものを小玉とし、35~38は管玉、40~42は小玉に分類した。43・44は垂飾であろう。45・46は石製装身具の破片で、47は垂飾・48は管玉の未製品もしくは素材と大きさ・厚さなどの形態から考えられる。49は土製块状耳飾であるが、中央で欠損している。

まず、块状耳飾の形態だが藤田富士夫の言う型式率では0.71~1.61、平均0.91、また堀江のいう切り目率32.4~51.4、平均39.6、厚さ率は8.1~60.0、平均33.5といった結果が出ている。块状耳飾の形態的な特徴は比較的中央孔が小さく、切り目と孔側の長さはほぼ同じで、厚さ的には薄いものが多いという前期

表5 装身具観察表(注: 玉は透閃岩、滑石は滑石片岩の略)

番号	遺物名	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	石 材	硬さ	色 調	備 考
1	包含層	4.9	(4.6)	0.4	13.0	軟玉	硬	灰白	鏡片接合
2	S B 3 来直	5.0	(5.0)	0.9	25.6	滑石	軟	黄褐色	3・4・5の接合状況
3	S B 3 来直	5.4	2.5	0.9	17.0	滑石	軟	黄褐色	
4	S B 3 来直	4.2	2.5	0.9	8.6	滑石	軟	黄褐色	
5	S B 3 来直	4.0	2.1	0.9	9.9	滑石	軟	黄褐色	
6	包含層	3.7	4.2	0.3	9.0	火成岩	硬	暗青灰	
7	S B 6	3.5	(3.5)	0.4	6.3	緑泥岩	硬	暗褐色	
8	包含層	4.1	(4.6)	1.0	23.4	白雲母片岩	硬	灰白	
9	S K 32	5.3	(2.4)	0.6	12.2	石英片岩	硬	灰白	
10	S B 7	(4.0)	(2.8)	0.8	13.0	滑石	軟	にい青・褐色	
11	S B 10	4.1	2.5	0.3	6.4	滑石	軟	綠灰	
12	包含層	(4.1)	(2.6)	0.6	10.6	葉ろう石片岩 石英片岩	軟	灰オリーブ	滑石を含む
13	S B 5	4.3	2.6	0.6	9.0	滑石	軟	褐色	黒い
14	包含層	2.5	(1.8)	0.6	3.0	滑石	軟	にい青	
15	S B 18	3.1	(1.9)	0.6	6.1	滑石	軟	灰白	葉ろう石を含む
16	S B 5	(2.2)	(2.4)	0.3	2.9	滑石	軟	灰	
17	S B 1	2.5	1.6	0.7	3.9	滑石	軟	にい青褐色	
18	S B 6	(1.9)	(2.8)	0.9	4.8	滑石	硬	黒	
19	包含層	(2.1)	1.5	0.5	2.6	滑石	軟	青黒	
20	包含層	(3.8)	(1.3)	0.8	7.7	滑石	軟	灰黃	葉ろう石を含む
21	S K 16	(1.5)	(1.5)	0.4	1.6	滑石	軟	褐色	
22	S K 39	2.5	1.3	0.3	2.0	滑石	軟	にい青褐色	
23	S K 39	2.0	1.4	0.3	1.6	滑石	軟	にい褐色	
24	小穴	(1.4)	(1.7)	(0.4)	1.5	石英片岩	硬	灰オリーブ	
25	S K 41	(2.5)	(5.8)	0.6	12.8	滑石	軟	オリーブ褐色	
26	S B 11	3.5	1.9	0.8	7.1	滑石	軟	にい赤褐色	
27	S B 10	(3.4)	2.8	0.8	11.0	滑石	軟	にい青褐色	
28	包含層	(2.9)	(1.8)	0.5	4.0	白雲母片岩	硬	灰黃	
29	S B 6	(2.9)	(1.6)	0.5	4.0	滑石	軟	にい青	
30	S B 11	3.5	2.2	0.6	6.9	滑石	軟	青	白雲母を含む
31	S B 3	3.2	2.0	0.3	4.2	滑石	硬	灰オリーブ	
32	包含層	5.0	(2.3)	0.5	8.6	滑石	軟	にい青褐色	
33	S B 10	2.4	1.5	0.5	2.6	滑石	軟	にい青褐色	
34	S B 12	(1.6)	(1.2)	0.6	2.1	滑石	軟	にい赤褐色	
35	S B 6	(4.3)	(1.8)	0.7	7.8	滑石	軟	暗赤褐色	
36	S B 7	2.1	1.0	0.5	1.6	滑石	軟	にい青	
37	S K 21	(2.2)	(1.0)	(0.3)	1.3	滑石	軟	にい青褐色	
38	S K 22	2.7	(1.2)	0.6	2.1	滑石	硬	褐色	
39	S B 6	2.7	1.8	1.5	11.0	白雲母片岩	軟	灰青	葉ろう石を含む
40	S B 5	1.1	1.4	(1.0)	2.2	滑石	硬	黒褐色	
41	S B 11	1.2	(1.4)	(0.3)	1.2	滑石	軟	暗赤褐色	
42	包含層	1.0	1.0	0.4	0.7	滑石	軟	暗赤褐色	
43	S B 10	2.8	2.0	1.0	10.6	滑石	軟	褐色	
44	包含層	(2.5)	2.3	0.7	6.6	白雲母片岩	硬	灰黃	葉ろう石を含む
45	S B 1	(1.4)	(1.0)	(0.5)	1.1	滑石	硬	褐色	38と同一石材
46	S B 18	0.8	0.9	0.4	0.8	チャート	硬	赤褐色	
47	S B 18	3.0	1.4	0.3	2.2	滑石	軟	暗灰黃	
48	S D 4	3.8	1.9	1.5	19.4	白雲母片岩	軟	にい赤褐色	
49	包含層	4.2	(2.5)	0.7	7.0	土製品	軟	にい青	

中葉以降の形態を示している（藤田 1983・堀江 1992）。また管玉・小玉をはじめとする垂飾は块状耳飾出現当初の早期末から伴うが、特に前期後葉にバリエーションが増えることが知られている（川崎 1994）。また土製块状耳飾は前期後葉に出現することが知られている（藤田 1971）。以上のことを考え合わせると遺物が伴った遺構の時期の検討が必要ではあるが、縄文時代前期後葉くらいのものが多いと考えてよさそうである。また、石材は滑石が圧倒的に多く用いられ、当該期の他の石製装身具にも多くみられる（藤沢 1963）。ただ、松ノ木田遺跡で注目されるのは块状耳飾や垂飾の量が多いこともさることながら、块状耳飾の破片を転用した垂飾が極めて多いことにある。块状耳飾を素材とする垂飾（勾玉・曲玉）自体は長野県だけでも既に飯田市田尻遺跡（前期末中期初）（述那 1968）他で知られているが、これほどまとまって出土した例は知られていない。一見形態的に類似しているものに弥生時代や朝鮮半島の勾玉の半块状勾玉（森 1980・西谷 1982）・半块型勾玉（木下 1987）半块形曲玉（李 1987）と呼ばれるものが知られているが、これらは块状耳飾を素材としたものではない。これらとの直接的な関係は今のところ考えられない。

いずれにしても松ノ木田遺跡出土の他の石器とも合わせて考究しなくてはならないのだが、一部の完形品の块状耳飾を除くと、块状耳飾を転用した垂飾・勾玉を作る過程の未製品もしくは製品が大半を占めている。块状耳飾製作ではなく、块状耳飾を素材とした垂飾・勾玉を主に生産していたことが推測される。つまり当該期の块状耳飾素材の垂飾・勾玉は块状耳飾を素材にたまたま再利用されていたのではないことをうかがわせる。この資料だけでは何とも確言できないが、垂飾にするためにある程度生産されていたとすれば、縄文時代や弥生時代の定型化された勾玉の起源について块状耳飾破損品勾玉起源論に示唆するところがありはしないかと考えている。

なお観察表の色調は標準土色帳（小山・竹原 1992）に基づいて記述した。観察表の装身具類の長さ・厚さ・幅については器軸（部分的にしか設定できない場合もあるが）を持つ石器には輪郭上の各点を器軸に投影したとき、最も離れた二点間の距離が石器の長さとした。一方、器軸と直行する直線に投影された輪郭からは石器の幅が求められる。厚さはこれらと異なり、長さ・幅に垂直な方向で求めた各部位の厚さのうち、最も大きい数値を採用した（西脇 1992）。石材の鑑定はフォッサマグナ・ミュージアム宮島宏氏による。データの詳細は（川崎 2004）を参照されたい。

（川崎 保）

#### 【引用・参考文献】

- 川崎 保 1994 「縄文時代前期の玉と墓」『同志社大学考古学シリーズ』VI
- 川崎 保 2004 「縄文時代の軟玉（ネフライト）製品の起源と展開（予察）」『玉文化』1号
- 木下尚子 1987 「弥生定形勾玉考」『東アジアの考古と歴史』中 岡崎 敬先生追憶記念論集
- 小山正忠・竹原秀夫 1992 「新版標準土色帳」日本色彩研究所
- 述那藤麻呂 1968 「長野県飯田市田尻遺跡略報」『信濃』20-1
- 西谷 正 1982 「朝鮮先史時代の勾玉」『森楨次郎博士古希記念古文化論集』
- 西脇対名夫 1992 「石器」『中野A遺跡』北海道埋蔵文化財センター
- 藤沢宗平 1963 「縄文文化の滑石製品」『古代』39・40
- 藤田富士夫 1971 「耳栓起源について—海玉の在り方と関連して—」『信濃』23-4
- 藤田富士夫 1983 「块状耳飾の編年に関する一試論」『北陸の考古学』石川県考古学会誌26
- 堀江武史 1992 「块状耳飾の分類と製作工具に関して」『國學院大學考古資料館紀要』第8輯
- 森貞次郎 1980 「弥生勾玉考」『鏡山猛先生古希記念論叢』
- 李 仁淑 1985 「韓国先史曲玉に関する小考」『三仏金元龍教授停年退任記念論叢—考古学編』

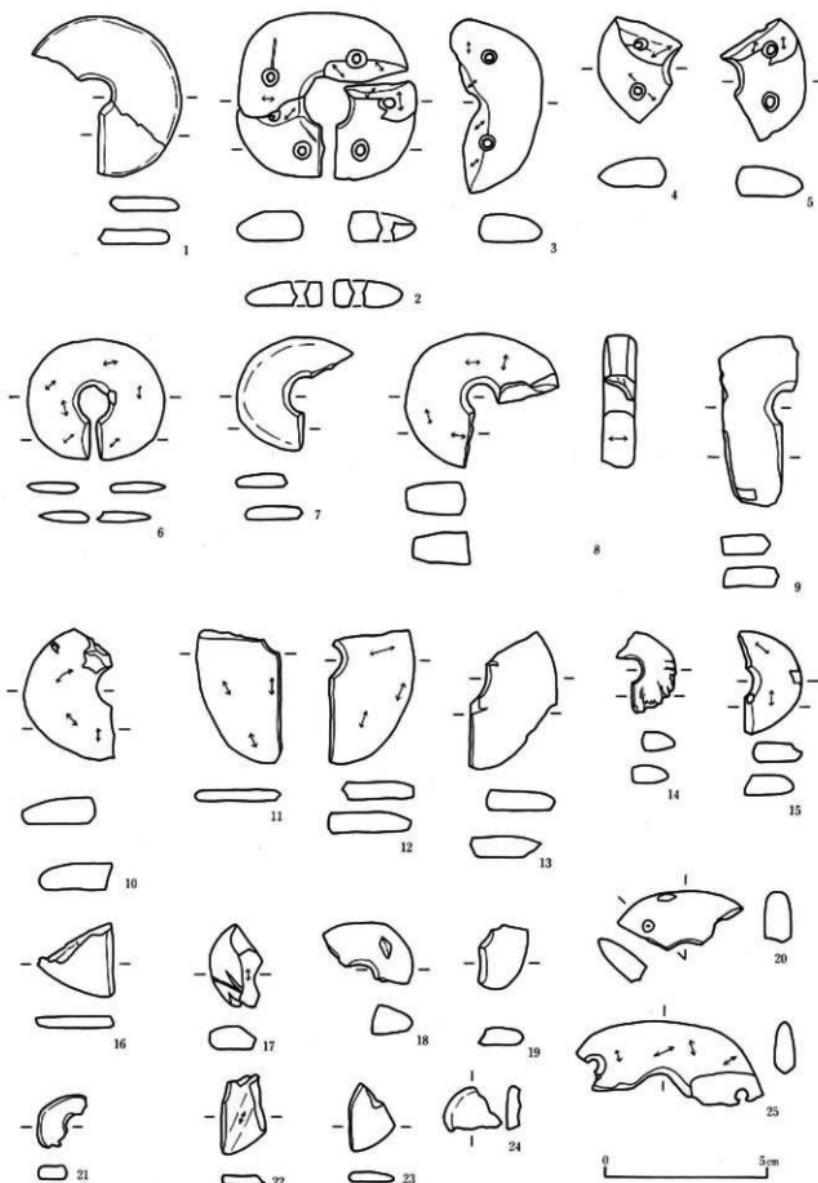


图138 装身具類實測圖① (2 : 3)

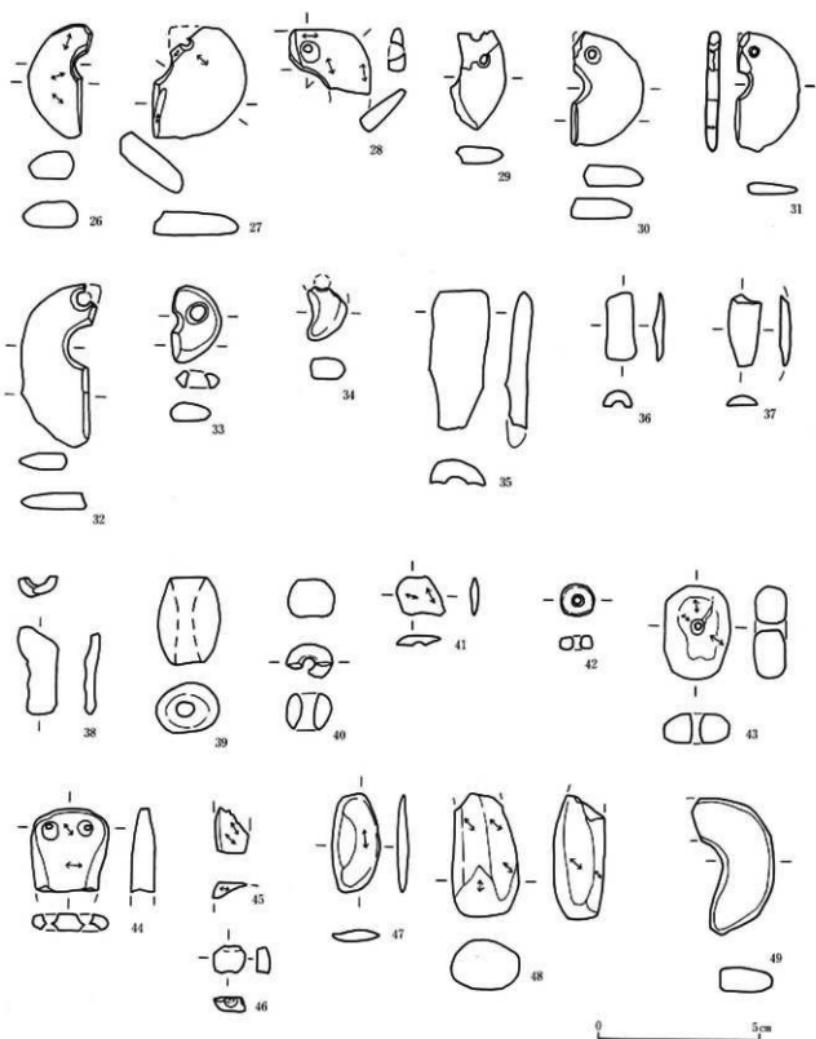
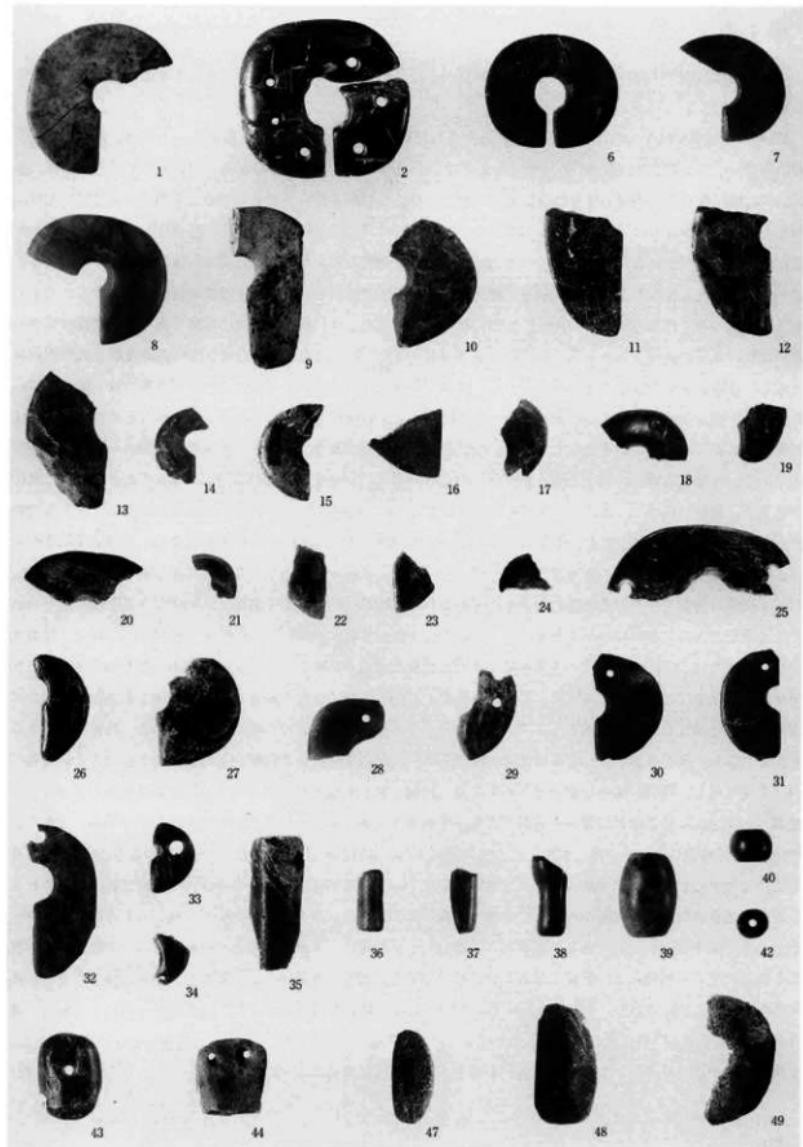


图139 装身具類実測図② (2 : 3)



裝身具類 (約 2 : 3)

## 第4節 土偶・土製品

今回の発掘調査で土偶片が11点、円盤形土製品が1点出土している。本節ではこれらの製品の観察結果を記する。

図140-1は包含層から出土した。三つに破砕された状態で採集されており、胸部から上部は欠損する。残存部の高さは8.9cmを測る。全体の形は両足を若干開いた状態で直立する姿勢になる。胴体が長く短足である。脚部の先には円盤状の粘土塊を貼り付け足を作るが、脚部の長さが不揃いで自立しない。全面に沈線文が描かれ、脚部から腹部にかけては横位の沈線文、腹部から上部は肋骨状の模様になる。背中には背骨の表現であろうか縦位の直線が2本引かれる。また、股部には棒状工具により刺突を加え女性器を表現し、腹部に突起がみられるところから妊娠した女性像をかたどっている。縄文時代中期の所産である。2は第1号住居址覆土上層からの出土である。胸部のみが残存している。両脇には胸孔状の窪みが認められ、腕部の接合の痕跡であろう。文様は描かれていらないが乳房の表現がみられる。残存部の高さは4.9cmである。出土遺構から縄文時代前期諸磧b式期の所産と考えられる。3は第27号土壙から出土した。頭部・両腕・右脚は欠損している。残存部の高さは9.0cmである。脚部は若干開き気味で前方に投げ出したような形態になる。胴部中央付近に突起状ふくらみがみられ、股間には指先で窪みを作るなど妊娠を表現している。全体的にナデ調整が顕著である。出土遺構の時期から中期後葉の所産である。4は包含層から出土した。胴部下半付近が残存している。残存部の高さは3.3cmである。全体に磨耗が著しく、脚部は破損しているのか完形なのか明確でない。文様表現もなく所産時期も不明である。5も包含層出土で、胴部下半のみ残存する。残存部の高さは4.3cmである。開脚表現で、体部の輪郭に沿って浅い沈線文が巡る。所産時期は不明である。6も包含層出土で、腹部以下と両腕を欠損している。残存部の高さは7.3cmである。形態は両腕と両脚をひろげた姿勢になるものと思われる。頭部は明瞭でなく肩部とはナデによる凹線により判断できる程度である。顔面はハート形を呈し、眉間に若干隆起する。また、口は刺突文で表現されている。後頭部は後方に突出し、下部に沈線文による直線や曲線の装飾文様がみられる。頭髪表現を意識したものであろう。乳房は粘土の貼り付けにより形成され、脇腹部と背部には肋骨状の沈線文が施される。全体的な形態から中期の河童形土偶に分類されるものであろう。7も包含層出土で、腹部以下および右腕を欠損している。残存部の高さは4.5cmである。頭頂部が平坦になる河童形土偶である。頭部は指頭による凹線が巡らし顔部と区画する。顔部はハート形を呈し、刺突により口が表現されている。胸部は粘土を摘み出し乳房とする。文様は乳房の下と背面に沈線文が施され、後頭部には頭髪を意識したものであろう2本1単位の沈線文が4単位描かれている。背面の文様は横位・弧線状の沈線文が施される。8も包含層出土で、下腹部付近が残存する。残存部の高さは6.3cmである。形態は腰部がくびれ、臀部が横に張り出すものの平坦である。腹部は膨らみ、中央に1条の沈線文が施される。茅野市棚畠遺跡出土品に類例がみられ、中期の所産と考えられる。9も包含層出土で、腰から下の部位が残存する。小型で扁平板状の土偶である。残存部の高さは4.1cmを測る。下半身は腰太で短脚である。文様および各部位の表現は乏しく腹部に太い凹線文がみられるだけである。10も包含層出土で、腰部付近のみの検出である。残存部の高さは2.3cmである。文様等は認められない。11は土偶の右脚と推定され、包含層からの出土である。遺存高は3.2cmを測る。自立を意識したもので足裏は平坦である。12は円盤状土製品で、包含層からの出土である。全面に研磨が施されるが、土器片の再利用も考えられる。所産時期等は不明である。

(山下大輔)

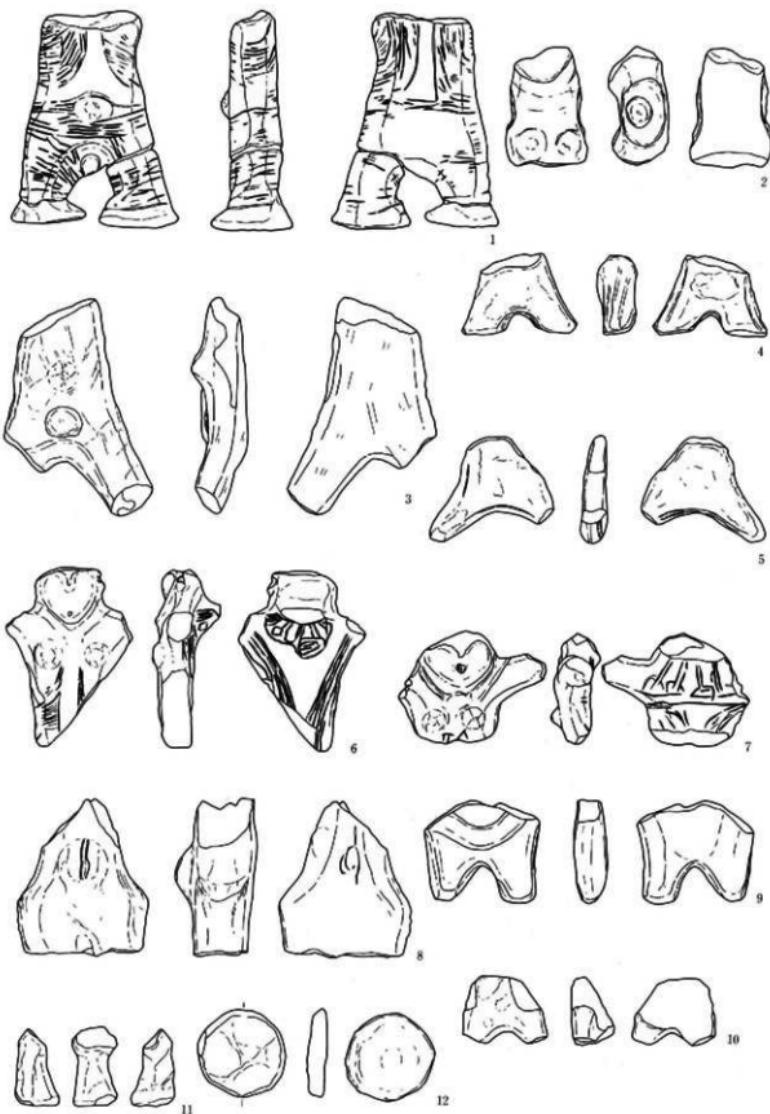
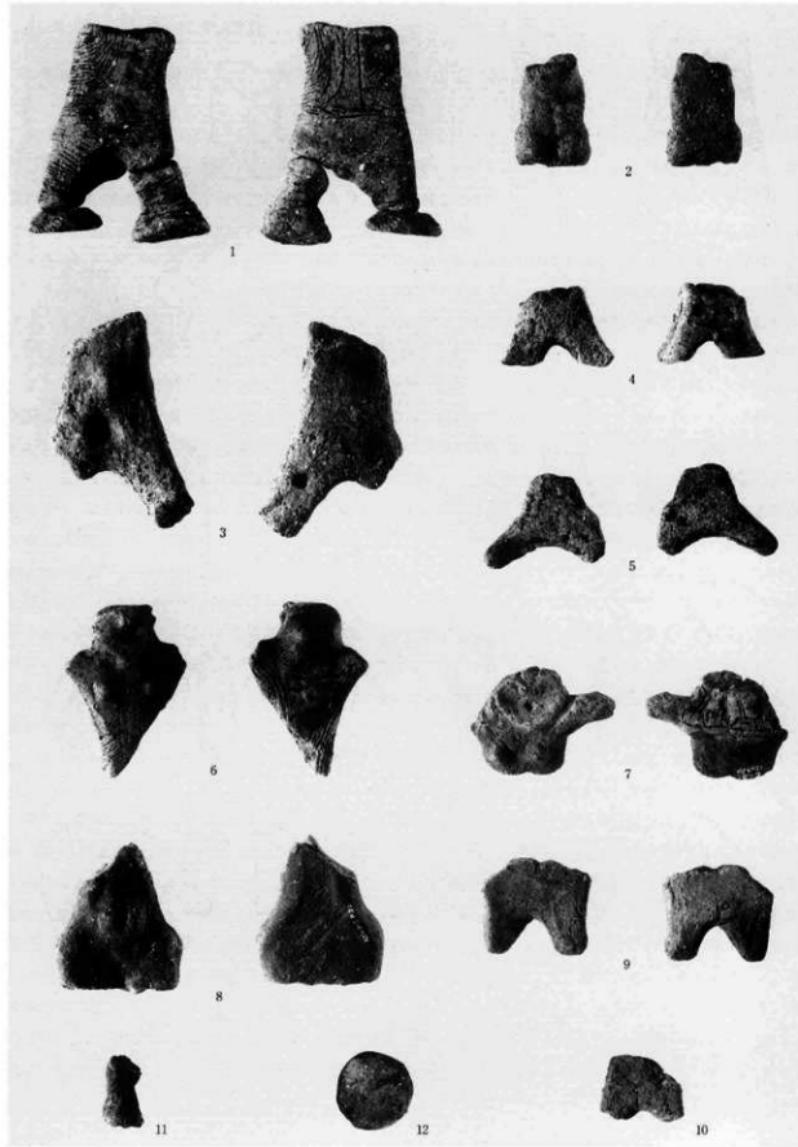


图140 土偶·土製品実測図 (1 : 2)



土偶・土製品 (S与1/2)

## 報告書抄録

ふりがな	あさかわせんじょういちせきぐん まつのきだいせき					
書名	浅川扇状地遺跡群 松ノ木田遺跡					
副書名	長野県長野高等学校第2グランド造成地点					
シリーズ名	長野市の埋蔵文化財					
シリーズ番号	第77集					
編著者名	千野 浩・鶴田典昭・川崎 保・山下大輔					
編集機関	長野市教育委員会埋蔵文化財センター					
所在地	〒381-2212 長野県長野市小島田町1414番地 TEL 026-284-0004・FAX 026-284-0106					
発行年月日	1996(平成8)年3月30日					
印刷所	ほおづき書籍株式会社					
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード	経緯度 (日本測地系)	調査期間	調査面積	調査原因
松ノ木田遺跡	長野県長野市大学 浅川東条314-1他	市町村 20201	遺跡番号 A-084	北緯36°40'39" 東経138°12'18"	19940303 / 19940630	3,800m <sup>2</sup> グランド 造成
所収遺跡	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項	
松ノ木田遺跡	集落跡	縄文時代前期 後半	竪穴住居址 17軒 土壙 19基 小穴 多数	土器 整理箱100箱 石礫・石錐等石器類 多数 滑石製耳飾・垂玉・未製品 49点	諸磯b式期を主 体とする集落跡。	
		縄文時代中期 後半	竪穴住居址 1軒 敷石住居址 1軒 土壙 11基 小穴	土器 少量 石斧・石棒 土偶	加曾利E式併行 期の遺構。主体 的居住域は不明。	

長野市の埋蔵文化財第77集

浅川扇状地遺跡群

## 松ノ木田遺跡

平成8年3月25日 印刷

平成8年3月30日 発行

編 長野市教育委員会  
集 行 長野市埋蔵文化財センター

印 刷 ほおずき書籍株式会社